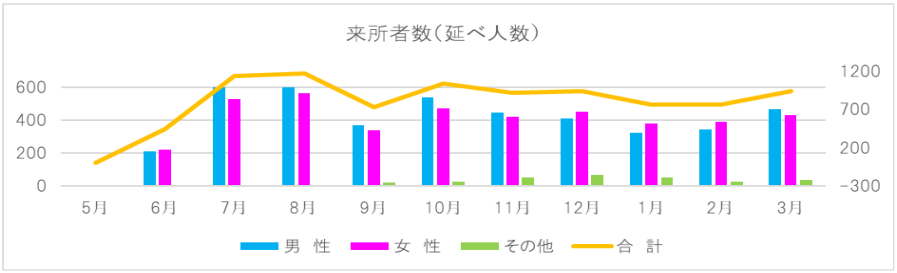
きみまも@歌舞伎町　令和6年度運営状況

■ 来所と運営の状況

◆ 利用者数と運営上の対応
- 5/31～3/31の利用者数は、のべ8,858人（1日平均約42名）
- 想定以上の来所者数を受け、施設規模に基づく適正に利用できる人数の設定や相談員等の体制強化を実施
- 9月からは、より1人1人に寄り添うため登録制を実施（567名が登録）



◆ 利用者の傾向
- 男女構成比は、ほぼ半々
- 年代別では、18～24歳が約半数を占め、未成年は1/3程度
- 来所のきっかけは口コミが圧倒的に多く、単独来所とグループ来所が半々

◆ 窓口とスペースの状況
- 開所～秋頃は、利用者の多さもあり、対応に苦慮する場面が散見された
- 体制を強化した冬以降は、利用者と相談員の会話が増え、フリースペース等での相談によって利用者の課題が明らかになり、支援につながる事例が増加

■ 利用者の課題と支援

◆ 利用者の課題
- 多くの利用者が、様々な背景から、市販薬濫用（OD）やリストカット、仕事や住まいの不安定、金銭トラブルや性に関わる問題などを抱えている

◆ きみまもによる支援
- 利用者と相談員の信頼関係を基に、傾聴や助言のほか、役所・警察・病院等の公的機関やNPOと連携し、外部支援へのつなぎ（130件）を実施

（例）帰宅困難な女性について、NPOの協力により宿泊場所を確保
生活困窮・体調不良の利用者を無料低額診療へ案内
進学や就労、障害者手帳取得等のため、関係各機関の手続きに同行

- 利用者の不安や孤独感を緩和するため、NPO等と連携し、クリスマス会など季節の催しや「ぶっちゃけトーク」「お勉強界隈」等を開催し、好評を得ている